

菅田町赤坂公園 令和2年度 事業報告書

事業報告書様式

- 1 様式1
(年度利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当)
- 2 様式2
(年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別)※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当)
- 3 様式3
(年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください)
- 4 様式4
(業務の第三者委託実績)
- 5 様式5
(年度修繕実績)
- 6 様式6
(年度増減備品一覧)
- 7 様式7
(苦情対応報告、事故対応報告)
- 8 様式8
(市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果)
- 9 様式9
(収支報告書(指定管理料のみ))
- 10 様式10
(実績報告)
- 11 様式11
(自主事業実施報告)
- 12 様式12
(利用者アンケート結果)
- 13 様式13
(研修実施報告)

1(事業報告書様式1)

年度利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

施設	利用開始日	利用期間	利用数	使用料	合計
分区園 15m2	4月1日	12か月間	4区画	6,000円	24,000円
分区園 10m2	4月1日	12か月間	33区画	4,000円	132,000円
	5月1日	11か月間	1区画	3,630円	3,630円
					159,630円

2(事業報告書様式2)

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別) ※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当

公園施設名：分区園 15m2 全4区画

月別	利用人数	稼働率	備考
4月	4	4/4=100%	
5月	4(継続)	4/4=100%	
6月	4(継続)	4/4=100%	
7月	4(継続)	4/4=100%	
8月	4(継続)	4/4=100%	
9月	4(継続)	4/4=100%	
10月	4(継続)	4/4=100%	
11月	4(継続)	4/4=100%	
12月	4(継続)	4/4=100%	
1月	4(継続)	4/4=100%	
2月	4(継続)	4/4=100%	
3月	4(継続)	4/4=100%	
年間合計	4	4/4=100%	

公園施設名：分区園 10m2 全34区画

月別	利用人数	稼働率	備考
4月	33	33/34=97%	
5月	34(1人増)	34/34=100%	追加募集による増加
6月	34(継続)	34/34=100%	
7月	34(継続)	34/34=100%	
8月	34(継続)	34/34=100%	
9月	34(継続)	34/34=100%	
10月	34(継続)	34/34=100%	
11月	34(継続)	34/34=100%	
12月	34(継続)	34/34=100%	
1月	34(継続)	34/34=100%	
2月	34(継続)	34/34=100%	
3月	34(継続)	34/34=100%	
年間合計	34	34/34=100%	

3(事業報告書様式3)

年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください)

園地や無料施設での利用者数の計測は未実施。

公園施設名：分区園 15m2

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	利用申請及び承諾手続による	4	0	4
5月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
6月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
7月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
8月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
9月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
10月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
11月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
12月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
1月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
2月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
3月	利用申請及び承諾手続による	4(継続)	0	4
年間合計		4	0	4

公園施設名：分区園 10m2

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	利用申請及び承諾手続による	33	0	33
5月	利用申請及び承諾手続による	34(1人増)	0	34
6月	利用申請及び承諾手続による	34(継続)	0	34
7月	利用申請及び承諾手続による	34(継続)	0	34
8月	利用申請及び承諾手続による	34(継続)	0	34
9月	利用申請及び承諾手続による	34(継続)	0	34
10月	利用申請及び承諾手続による	34(継続)	0	34
11月	利用申請及び承諾手続による	34(継続)	0	34
12月	利用申請及び承諾手続による	34(継続)	0	34
1月	利用申請及び承諾手続による	34(継続)	0	34
2月	利用申請及び承諾手続による	34(継続)	0	34
3月	利用申請及び承諾手続による	34(継続)	0	34
年間合計		34	0	34

自主事業（イベント）

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	園芸材販売会（堆肥）	70（販売数）	0	70（販売数）
5月				
6月				
7月				
8月				
9月	園芸材販売会（堆肥）	49（販売数）	0	49（販売数）
10月	園内果樹の収穫と料理イベントの開催（柿の無料配布）	150（配布数）	0	150（配布数）
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				
年間合計		269	0	269

4(事業報告書様式4)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
トイレ清掃業務	トイレ清掃	㈱東和メンテナンス 年額 287,100 円（税抜）	262 回	4 月～3 月	良い	週 5 回実施 (52週×5回+2)

5(事業報告書様式5)

年度修繕実績

修繕 年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または 直営かの記載	対応状況
2020/8/26	分区園門扉修繕	51,880円	直営	分区園入口門扉の1箇所、溶接破損部の溶接をやり直し対応完了とした。
2020/8/26	背伸ばしベンチボルト修繕	300円 (100×3本)	直営	健康遊具の背伸ばしベンチのボルトが欠損していた為、メーカーから新しいボルトを仕入れて取り付け対応完了とした。
2020/9/8	分区園門扉ネジ締め 修繕	7,170円 (3,585×2箇所)	直営	下がりのある分区園門扉の改善の為、2箇所で試験的にネジ締めを行った。 また、今回の対応により改善が見られたので10月に残りの箇所についても同様に対応を行う。
2020/10/14	分区園門扉ネジ締め 修繕	21,510円 (3,585×6箇所)	直営	下がりのある分区園門扉の改善の為、9月に試験的に実施した残りの6箇所でネジ締めを行った。

6(事業報告書様式6)

年度増減備品一覧

I 種備品はなし。

7(事業報告書様式7)

苦情対応報告

年月日	内容及び苦情者	対応結果
1 2020 4月	2020. 3. 27に通報があったボール遊びの苦情の件。 詳細は令和元年度に報告の通り。	対応：4月23日付で看板のレイアウトについて決裁がとれた。 看板設置については5/2～の連休前に設置できるように調整し、通報者を訪問し説明を行った上で4/29に設置した。 利用者にもHPで改めて看板設置のお知らせとルール周知を行った。 引き続き声掛けをしていく。
2 2020. 9. 10	要望者：分区園利用者 方法：満足度調査 内容：流しの台で犬等の足を洗って（散歩帰り）に居る方を見かける。畑の道具等を洗うので気にしなければ良いのかも？	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：2018/6/9に同じ内容の苦情を受け北部公園緑地事務所へ相談の結果下記のような対応を行った。今回も同様に対応を行う。 北部公園緑地事務所担当者とは対応を協議した結果、条例等で禁止されていることではないため、経過観察ということになった。衛生管理上、ペットのお尻を洗う等行為が悪化する場合は対応を再度検討する。
3 2020. 9. 15	要望者：公園利用者 方法：満足度調査 内容：最近周りにゴミが多いと感じている。	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：巡回時の清掃の強化等を行う。
4 2020. 9. 16	要望者：分区園利用者 方法：満足度調査 内容：ゴミが汚い	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：巡回時の清掃の強化等を行う。
5 2020. 9. 16	要望者：分区園利用者 方法：満足度調査 内容：作業備品が整っていて、手ぶらで行ける。公園全体が清潔に保たれている。管理者の方の努力です。トイレが清潔で使い易い。子供達が元気に楽しく遊んでいる。公園のお陰です。	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：お褒めの言葉をいただき、非常にありがたい。引き続き公園運営の満足度を高い水準で保てるように努める。
6 2020. 11. 2	要望者：分区園利用者 方法：電話 内容：当日朝、分区園へ作業に来た際に栽培していた落花生が収穫目前で掘り起こされているのを発見したとのこと。10/30（土）に作業に来た際には、3つ隣の区画で同様の被害を目撃しており、その区画の利用者と被害について話をしていたとのこと。被害が続いていたので、鳥などによるものか、人のいたずらか不明だが、報告したということであった。掘り起こされた落花生は、中身がとられ、殻と草部分はその場に散乱していたということであった。	要望者への報告：なし。（報告不要） 対応：報告を受け、その日の11時頃巡回をし、現状を確認した。当該区画を確認したが、報告者本人が片づけをしたこともあって、殻が散乱している様子は確認できなかった。その3つ隣も同様であった。ほかの区画も確認したが、それ以上の被害は確認できなかった。また、落花生以外での被害もとくに見られなかった。現状は、経過観察とするが、今後も同様の被害が相次ぐようであれば、利用者へ注意喚起を行う。

7	2021. 2.9	要望者：分区園利用者 方法：満足度調査 内容：お菓子のゴミが、散乱しているのでゴミの持ち帰りを呼びかけて欲しい。倉庫のベンチをどかして欲しい。夕方になると中学生くらいの男子が自転車で集まってゲームやボール蹴りをするスペースになっていて倉庫に入りにくいし、犬の散歩もボールが飛んできて迷惑。	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：巡回時の声掛けを強化し、掲示物等での注意喚起を行う。横浜市に報告するが、既存のベンチをすぐに整備することはできないので巡回時の声掛け等で対応を行う。 また、ボール蹴りに関しても同じく巡回時の声掛けと掲示物等での注意喚起を行う。
8	2021. 2.9	要望者：分区園利用者 方法：満足度調査 内容：イベントが平日開催で参加できない。お隣さんの雑草が入ってきて困った。	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：イベントの平日開催に関して意見が多く来るようであれば、開催日の再度検討を行う。隣の利用者の雑草や作物が出てきている場合には声掛けを行い、空き区画で雑草が出てきてしまっている場合には適宜草刈りを行う。
9	2021. 2.9	要望者：分区園利用者 方法：満足度調査 内容：区画ごとに水道があるとありがたい。	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：横浜市に報告するが、水道をすぐに整備することはできないため、倉庫にある貸し出しのじょうろの使用をお願いする。
10	2021. 2.9	要望者：分区園利用者 方法：満足度調査 内容：夏の倉庫が暑すぎるので昼間は換気扇がきちんと回るようにしてほしい。	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：新型コロナウイルス感染拡大防止として2020年6月から倉庫の換気扇を常時回している。巡回時には窓やドアを開けての換気を行うように心がける。
11	2021. 2.14	要望者：分区園利用者 方法：満足度調査 内容：早朝、夜に中高生が長時間いる。	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：今後問題や苦情が多く来るようであれば何かしらの対応を行うこととする。
12	2021. 2.14	要望者：分区園利用者 方法：満足度調査 内容：環境がすばらしい。	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：お褒めの言葉をいただき、非常にありがたい。引き続き公園運営の満足度を高い水準で保てるように努める。
13	2021. 2.14	要望者：分区園利用者 方法：満足度調査 内容：子供たちが安心して遊べている。	要望者への報告：掲示板にコメントを掲示 対応：お褒めの言葉をいただき、非常にありがたい。引き続き公園運営の満足度を高い水準で保てるように努める。

事故対応報告

	年月日	内容	関係者	対応結果
1	4月～ 2020. 7.21	3月16日に発生した掲示板ガラス扉の破損の件。 詳細は令和元年度に報告の通り。	・通報者 (近隣住民) ・神奈川県警察 (この件に関しては被害届を出さないこととした。)	4月にメーカーに問い合わせた結果亚克力板では仕様上修繕不可、強化ガラスでの修繕は可能だが、材料納入は発注から1か月半程度かかるとの回答だった。5月12日に見積書を提出し、金額内容を協議の上修繕予定となった。6月に協議の上修繕が確定。修繕は、既設の(株)カシイ製ステンレス掲示板の破損部、全面ガラスのみ取り換えを行う。7月21日に公園修繕工事業者による修繕が行われ、既設掲示板の破損部、前面ガラスのみ取り換えを行った。ガラス掲示板の鍵は前面ガラス取り換え時に新しい物を上下2個ずつ受け取ったが、破損前に使用していた鍵も使用可能であったため、北部公園緑地事務所と協議の結果、上4つ下4つずつ管理用倉庫のキーボックスで保存し、使用することとなった。

8(事業報告書様式8)

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

・自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いについて

以下の3つの柱に沿った取組みを企画し、実施した。

- ①農家と地域をつなぐ交流の場の創造
- ②地域活動の拠点となるようなコミュニケーションの場の創造
- ③神奈川区丘陵部の農風景を保全し、近隣の緑をつなげる活動の展開。

取組み	内容	該当する方針		
		①	②	③
農作物の生長アルバム作成	分区園利用者を対象にアルバム台紙を配布して、農作物の生長アルバムの作成を支援した。アルバム作成を通じて、植物の生長を感じるとともに誰かに報告したくなる気持ちを引き出す狙いがあった。		○	
樹名板づくり	イベント参加者に園内の果樹などのイラストを入れた樹木の樹名板を作成してもらうもの。近隣の菅田地区センターでのイベントが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、自主事業も中止した。		○	○
エコキャップ回収運動	ペットボトルのキャップを集め、リサイクルすることでCO2を削減するとともに、回収活動に伴う障がい者や高齢者の雇用創出を支援した。		○	
園内果樹の収穫と料理イベントの開催	園内のカキ、カリン、フェイジョア、ジューンベリー、ブルーベリー等の果樹を活用するイベントを実施した。菅田地区センターの料理室は新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用制限があり、料理イベントは中止した。代わりに収穫物の展示と活用法の紹介を行った。カキ無料配布イベントは予定通り実施し、150個を配布した。	○	○	○
緑のカーテン講習会及び設置イベント	園内の倉庫棟付近に緑のカーテンを設置した。アサガオの苗の無料配布は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。		○	
季節を感じる装飾	10月のハロウィン、12月のクリスマスで季節に合わせた装飾を倉庫棟付近に実施した。園内の花々が少ない時期に賑わいや季節感を創出した。		○	
栽培報告会の実施	分区園利用者に年2回提出してもらう栽培記録をもとにランキング等を作成して発表した。利用者同士の意見交換を兼ねた栽培報告会を10月と3月の年2回予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	○	○	

・利用者支援等の取組みについて

分区園の利用者向けに講習会等を開催し、利便性の向上に寄与した。

取組み	内容
分区園利用の手引きの配布	分区園の利用方法や各種連絡先を示した利用の手引きを作成し、利用者へ配布した。イラストを入れてルールをわかりやすく示した。
農機具貸し出しサービス	農作業で利用者が共同で利用できる一般的な農機具の貸し出しサービスを行った。特に自宅からの持ち運びの困難な一輪車やスコップ、クワなどの貸し出しをした。
図書貸し出しサービス	農作業や園芸に関する図書を倉庫に設置し、利用者が借りられるようにした。利用者が農業について学ぶ機会を増やすことができた。

折り畳みイス貸し出しサービス	分区園利用者を対象に、分区園エリアへ持ち出せる折り畳みイス貸し出しサービスを実施した。特に既設ベンチがないエリアでは、休憩や荷物置場として活用する狙いがあった。
園芸材販売会	農作業に使える堆肥(はまっ子ユーキ)などの園芸材を公園内で販売する販売会を実施した。
メール配信サービス	分区園利用者を対象にしたメール配信サービスを導入した。イベント情報を配信するほか、気象等の防災情報を配信した。
意見ボックスの設置	園内に意見ボックスを設置した。回答は現地に掲示した。
水道局とのタイアップ	園内の自動販売機に横浜市水道局の販売する「はまっ子どうし The Water」をラインナップし、年間 16 本販売した。水源林保全活動や国際支援のために売り上げの一部が寄附されること等を PR した。
AED の設置	急病人の発生や災害時などに備え、AED を設置した。

・広報の取組みについて

公園のホームページや SNS を用いて利用者の利便性向上及び公園の魅力の発信に活用した。また、近隣施設と連携して公園の知名度向上に努めた。

取組み	内容
気象情報の配信 (ホームページ)	主に分区園利用者向けに神奈川区の天気のほか熱中症予報などの情報をすぐに見られるようにした。
分区園情報の配信 (ホームページ)	「分区園」の紹介ページを作成した。利用申し込み方法や利用料金などの案内を行うほか、横浜市内の分区園情報をマップにまとめて紹介した。指定管理団体に関わらず市内の分区園のホームページを集めたリンク集を作成し、連携を図った。
園内情報の配信 (ホームページ)	主に園内の果樹の生長について、写真を付けてブログに掲載した。農風景や作物の生長を身近に感じてもらえるようにした。
Facebook と twitter の活用	公園の公式アカウントを作成し、情報を配信した。
パンフレットの配布	公園のパンフレットを作成し、近隣の菅田地区センターや、区役所に設置して、配布を行った。
横浜みどりアップ 葉っぱの活用	農園付公園やみどりアップ計画の PR を含め、公園のイベントチラシや注意看板等に横浜みどりアップ葉っぱを活用した。カキの無料配布イベントの際には、菅田町赤坂公園の名前入りのオリジナルステッカーをカキと一緒に配布して、PR に努めた。
ガーデンベアの活用	横浜の花と緑を PR するキャラクター『ガーデンベア』を山下公園と港の見える丘公園から移植したバラの案内に活用した。また、里山ガーデンの大花壇からプランターへ移植した花苗の紹介にもガーデンベアを活用した。
横浜の農の魅力を PR する「横浜農場」 のロゴマークの活用	里山ガーデンの大花壇からプランターへ移植した花苗(横浜市内の農家で育てられたもの)の紹介にガーデンベアと併せて横浜農場ロゴマークを活用した。キャラクターの使用に関しては所管課と連携を取り、使用マニュアルに基づいて適正に使用した。

・利用者ニーズ把握の取組みについて

公園のホームページなどを用いて利用者のニーズを把握し、公園運営改善に活用した。

取組み	内容
アンケート	ホームページや園内設置の意見ボックスを用いて、アンケートを実施した。平常時とイベント時を分けて実施し、幅広く意見を集めた。
満足度調査	ホームページや園内設置の意見ボックスを用いて、年 2 回行った。目標は 80% 以上で、9 月が 77.50% で達成できず、2 月も 77.14% で達成できなかった。結果はホームページで公開した。

・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の取組みについて

取組み	内容
倉庫内混雑調査	倉庫の使用時間や人数を把握することで利用者の密集を防ぐため、2週間調査を行い、結果を掲示して混雑時間をさけるように利用者へ呼びかけた。
消毒作業	消毒液を設置し、巡回時にドアの手すりや鍵などの消毒を行った。
2mの目安の掲示	倉庫内や遠路沿いに他の利用者との確保してほしい距離（2m）を目安で掲示した。
ポスターの掲示	横浜市から案内のあった掲示物等を現地とホームページに掲示した。

・熱中症対策の取組みについて

取組み	内容
WBGTの計測	横浜市から提供された熱中症指数計を使用して6月から10月までの5か月間巡回時に計測を行った。結果は月末にグラフにまとめて現地とホームページに掲示した。また、5か月分の結果も最終的に1つのグラフとしてまとめて掲示した。

9(事業報告書様式9) 収支報告書(指定管理料のみ)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	4,198,200	0	4,198,200	4,198,200	0	
利用料金収入	160,000	0	160,000	159,630	370	400円/㎡で算出 空き区画での減収
自主事業収入	30,000	0	30,000	30,490	-490	
雑入	0	0	0	129	-129	口座利息
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	4,388,200	0	4,388,200	4,388,449	-249	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	2,050,000	0	2,050,000	3,149,300	-1,099,300	
給与・賃金	1,798,000		1,798,000	2,897,300	-1,099,300	
社会保険料	120,000		120,000	120,000	0	
通勤手当	72,000		72,000	72,000	0	
健康診断費	60,000		60,000	60,000	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入 額	0		0	0	0	
事務費	715,000	0	715,000	599,194	115,806	
旅費	200,000		200,000	340,700	-140,700	
消耗品費	130,000		130,000	6,644	123,356	
会議賄い費	25,000		25,000	0	25,000	
印刷製本費	70,000		70,000	12,858	57,142	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
(横浜市への支払い分)	0		0	0	0	
(その他)	0		0	0	0	
備品購入費	30,000		30,000	5,852	24,148	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設責任賠償保険	130,000		130,000	65,940	64,060	
職員等研修費	50,000		50,000	113,200	-63,200	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	70,000		70,000	54,000	16,000	AED
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
自主事業費	240,000	0	240,000	37,155	202,845	
管理費総合計	1,350,200	0	1,350,200	616,420	733,780	
光熱水費合計	0	0	0	0	0	
光熱水費(電気)						
光熱水費(ガス)						
光熱水費(水道)						
光熱水費(下水道)						
清掃費	250,000		250,000	287,100	-37,100	トイレ清掃(262 回)
修繕費	100,000		100,000	81,520	18,480	分区園門扉修繕 等
機械警備費	87,000		87,000	0	87,000	不要だったため

施設保全費	380,000	0	380000	0	380000	
空調衛生設備保守	50,000		50,000	0	50,000	不要だったため
消防設備保守	20,000		20,000	0	20,000	不要だったため
電気設備保守	80,000		80,000	0	80,000	不要だったため
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	0	10,000	不要だったため
その他保全費・園地管理費	220,000		220,000	0	220,000	不要だったため
共益費(合築等の場合)	0		0	0	0	
公租公課	393,200	0	393200	107,800	285400	
公租公課（事業所税）	0		0	0	0	
公租公課（消費税）	393,200		393,200	107,800	285,400	支出合計の消費税相当額
公租公課（印紙税）	0		0	0	0	
その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費	140,000	0	140000	140,000	0	
事務経費（本部分）	140,000		140,000	140,000	0	本部事務所経費（一般管理費等）
事務経費（当該施設分）	0		0	0	0	
その他経費（当該公園分）	0		0	0	0	
支出合計	4,355,200	0	4,355,200	4,402,069	-46,869	
差引	33,000	0	33,000	-13,620	46,620	

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	51,366	0	51,366	48,812	2,554	自動販売機の収入
設置管理許可支出合計	28,440	0	28,440	26,235	2,205	使用料+電気料金
差引	22,926	0	22,926	22,577	349	

10(事業報告書様式10)

実績報告

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組(改善計画)
業務運営1 (達成目標、運営業務の実施方針)	運営業務3つの柱に沿って、一般利用者と分区園利用者相互に満足してもらえる公園運営を目指す。	一般利用者と分区園利用者どちらも、満足度調査における満足度80%を目標値とする。	9月実施時：77.50% 2月実施時：77.14% 2回の平均77.32%	平均値で2.68ポイント届かなかった。	満足度80%を昨年度は達成できていただけに、その数値が下がってしまったことは反省点である。自由意見で園内のゴミが増えたということが言われているので、その点を改善すべく清潔な園地管理を目指したい。

業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)	分区園の空きをなくし、公園利用者数を増加させる。	・分区園利用率100%を目標値とする。	4月時点では、利用率が97%であったが、追加募集で5月から100%となり、年度末まで100%を保持した。	達成した。	昨年度は100%を達成できていなかったため、今年目標値を達成し、そのまま年度末まで保持できたので、収入面で安定し、募集活動を続けなくて良いので、その分の業務も減らすことができた。次年度も100%を保持したい。
業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	提案している人員を配置する。	提案している人員を配置する。	直営職員は提案している人員を配置した。コロナ禍によりボランティア募集は中止した。	ボランティア募集の枠組みは作れたものの活動ができず不十分であった。	新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしたうえでボランティアの研修、活動開始することが困難と判断し中止した。
人材育成 研修実施効果等	職員の公園運営に関わる資格取得を支援し、職員が新規資格取得を目指す。	職員が新規資格を1つ以上取得する。	職員8名中2名が新規資格を取得した。	職員全員の取得は達成できなかった。	資格取得支援を研修として行い、公園管理運営士や造園施工管理技士の資格取得を目指している。今年度受験したが不合格だった職員もいるので引き続き資格取得支援をする。
維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	適切な初動対応を行う。	1件10万円を超える修繕を発生させない。	修繕は4件あり、最高額が分区園門扉修繕の51,880円であった。	達成した。	予算額合計10万円であり、4件合計が81,520円で予算内で実行できた。大きな事故につながる前に適切な初動対応を引き続き行う。
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	常に適切な園地維持管理を行う。	園地維持管理に関して、越境枝やごみの放置などに関する苦情0件を目指す。	苦情・要望13件中3件がごみの放置に関する苦情であった。	越境枝に関しては0件であったが、ごみに関して3件であった。	巡回を強化し、ごみの回収、注意喚起に努める。ごみが捨てられそうな場所を作らないように、草刈や刈込を適切に行う。
収支 (修繕等、収入、支出)	自主事業の参加者を増働させ、収入の増加を図る。	公園へ収益を還元する。	管理運営全体の収益は、17,172円であった。	達成した。	収益は、貸出図書や農機具などの拡充、防災備蓄品の拡充に回す。公園利用者の意見を参考に、還元するアイテムを決定する。
経費節減策	委託費用を最小限にして、できる限り直営で業務を行う。	前年度比経費の削減を目指す。	支出全体に占める委託費の割合が前年度は17.4%、今年度は20.2%であった。前年度比116%であった。	委託費の支出が前年度より増加してしまった。	直営で業務を行っている部分は達成できているので、引き続き、できる限り直営で業務を行っていく。

1 1 (事業報告書様式11)

自主事業実施報告

主な自主事業は下記の通りである。その他の事業は様式8参照。

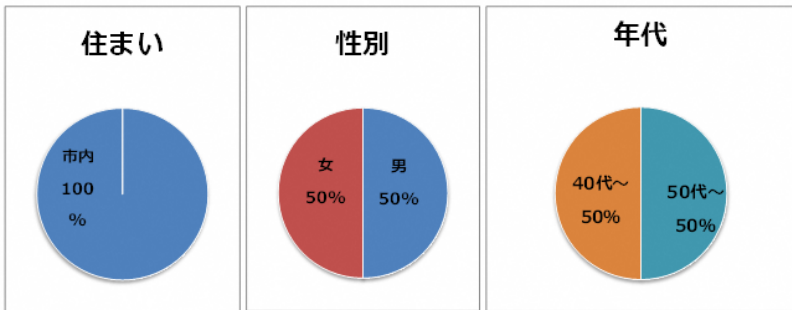
	事業名	内容	実施時期	回数	収支状況・結果考察
1	横浜みどりアップ葉っぱの活用	農園付公園はみどりアップ計画に基づいて整備されているので、園内の掲示物やノベルティ等包括的にキャラクターを活用した。	通年	1	菅田町赤坂公園の名前入りのオリジナルステッカーをカキ配布イベント等のイベント時に合わせて配布して公園の知名度向上と横浜みどりアップ計画のPRに努めた。ステッカーの裏面には公園の紹介と各種SNSのQRコードもつけてあり、アクセス増加につながった。
2	ガーデンベアの活用	横浜の花と緑をPRするキャラクター『ガーデンベア』を山下公園と港の見える丘公園から移植したバラの案内に活用した。また、里山ガーデンの大花壇からプランターへ移植した花苗の紹介にもガーデンベアを活用した。	通年 (バラ案内) 春、秋 (花苗紹介)	2	横浜みどりアップ葉っぱに続き、キャラクターを取り入れることで、注目度が上がった。また、親しみやすい明るい雰囲気案内板やポップになった。
3	横浜の農の魅力をもPRする「横浜農場」のロゴマークの活用	里山ガーデンの大花壇からプランターへ移植した花苗(横浜市内の農家で育てられたもの)の紹介にガーデンベアと併せて横浜農場ロゴマークを活用した。	春、秋	2	横浜みどりアップ葉っぱ、ガーデンベアに続き、ロゴマークを取り入れることで、注目度が上がった。また、親しみやすい明るい雰囲気のポップになった。
4	園内果樹の収穫と料理イベントの開催	園内のカキ、カリン、フェイジョア等の果樹を活用するイベントを実施した。カキは無料配布イベントで150個を配布した。カリンとフェイジョアは展示と活用法の紹介を行った。	10月、 11月	2	カキは公園のシンボルでもあり、近隣の方からの関心が高いので無料ではあるが、集客力のあるイベントとして続けたい。カリンとフェイジョアも木の生長により収穫量が増えているので収穫イベントも考えたい。
5	園芸材販売会	堆肥(はまっ子ユーキ)等の園芸材を園内で販売する。	4月、 9月	2	緑のリサイクルプラントからの仕入れ費にほぼ上乗せせずに販売しているため、運搬費を考慮すると収益のないものとなっている。販売物を増やして収益性のあるものにつなげたい。

1 2 (事業報告書様式12)
利用者アンケート結果

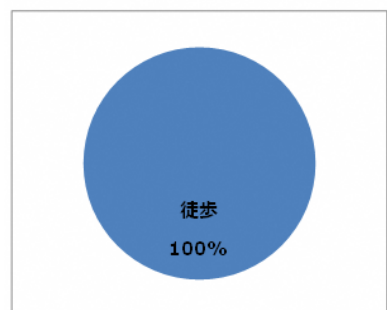
	種別	イベント名	回収方法	回答時期 (回答日)	合計 数	有効 数	無効 数
1	平常時		ホームページ、現地回収 BOX	2020.4.1～ 2021.3.31	2	2	0

1、平常時 集計結果

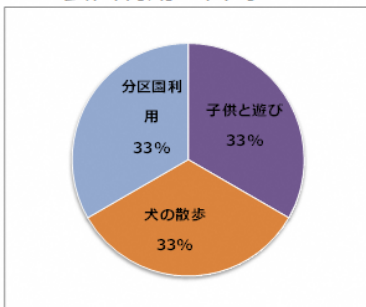
1. 公園利用者の属性



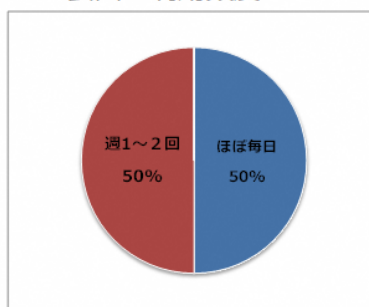
4. 公園の利用頻度



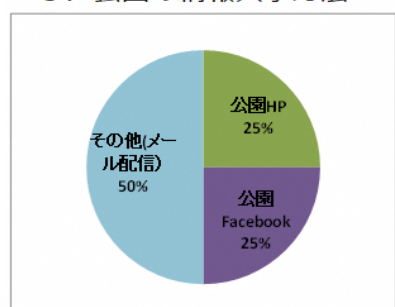
2. 公園利用の目的



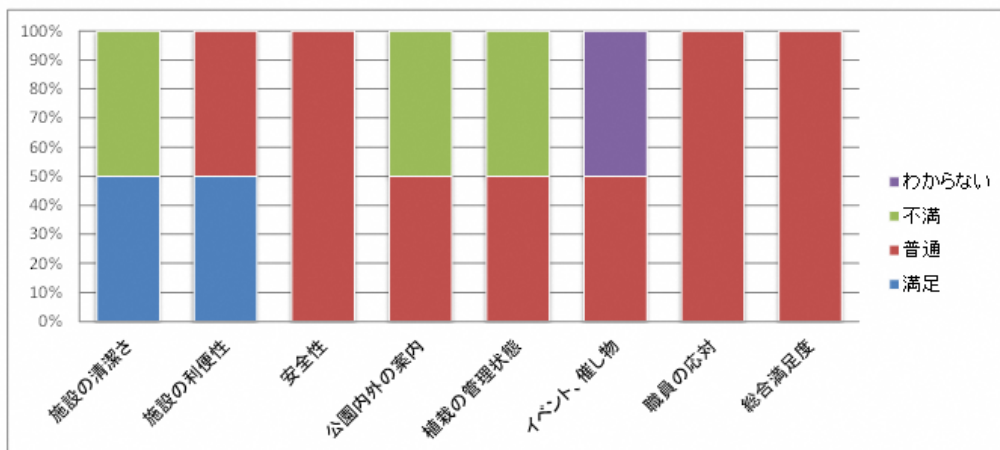
3. 公園の利用頻度



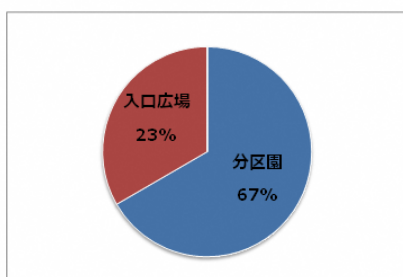
5. 公園の情報入手方法



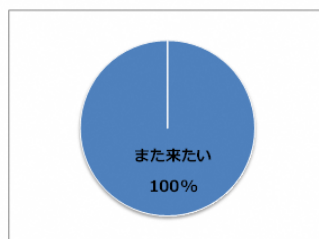
7. 公園の満足度



6. 訪れた場所



8. 再来希望



9. 自由意見

- ・散歩で毎日来ている。
- ・菓子ごみ散乱、夕方倉庫前に集まる男子のマナーの悪さがある。

1 3 (事業報告書様式13)
 研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	2020. 3. 2	【基礎】個人情報保護に関する研修会	個人情報保護に関する研修。年1回実施する職員全員向けの研修。
2	2020. 4. 1	【基礎】公園管理運営の基礎内容 研修会	菅田町赤坂公園の公園管理運営に係る基礎的な内容の研修。公園運営にかかわる新規職員向けの研修。
3	2020. 5. 29	【専門】熱中症対策 研修会	熱中症対策アドバイザー資格者による、熱中症対策についての研修。職員全員向けの研修。
4	2020. 11	【専門】1級造園施工管理技士実地試験用資格講習	1級造園施工管理技士取得に向けた講習会。 1名資格を取得できた。(資格取得支援)
5	2020. 5～ 2020. 10	【専門】2級造園施工管理技士資格講習	2級造園施工管理技士取得に向けた講習会。 資格取得はできなかった。(資格取得支援)
6	2020. 4. 11	【専門】公園管理運営士資格講習	公園管理運営士取得に向けた講習会。 1名資格を取得できた。(資格取得支援)